サンライズヒル 介護老人保健施設
笑顔と感動あふれるコミュニティ

サンライズヒル 87号

平成30年2月16日発行

発行者名　介護老人保健施設　サンライズヒル（熊本リハビリテーション病院併設）
〒869－1106　菊池郡菊陽町曲手 760　TEL096－232－5656

Contents

●サンライズヒルニュース　……P2・3
●各種報告　……P4・5
●通所リハビリテーション通信 ……P6・7
●INFORMATION …… P8

基本方針

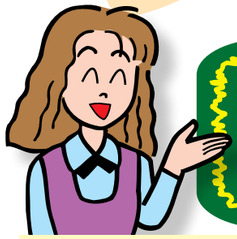
●個人の意思と権利を尊重し、質の高い生活の場を提供します。
●家庭復帰をめざしたリハビリテーション医療と個別対応の栄養管理及び看護介護サービスを行います。
●実り豊かな人生のひとときを快適に過ごしていただく為の総合的なケアサービスの提供を行います。
●地域福祉の充実や在宅高齢者の生活支援を行います。

ゲスト紹介

阪田セツ子様

今回ご紹介したいご利用者様は通所リハをご利用の阪田セツ子様です。昭和5年3月3日生まれの現在88歳でいらっしゃいます。通所リハビリご利用時は、フラワーアレンジメントや習字など様々な活動に積極的に参加されております。活動やカルチャーがない空き時間には、布を埋め込んでいく「きめ込み」を取り組んでおり、サンライズヒルで11月に行われた文化祭にも出展し、現時点での作品数は10作品以上となっています。阪田様は一人暮らしですが、通所利用日以外の自宅でも「きめ込み」をしたり、屋敷内にある畑で大根や、白菜などの野菜を作っておられ、暇さえあれば料理や大根の漬物を漬けたりと、充実した日々を送っておられます。

今後も阪田様が制作された「きめ込み」の作品を紹介して行きたいと思いますので、次はどのような作品が出来るか楽しみにしておいて下さい。これからも生きがいをもって過し続けられるように職員も支援していきたいと思います。　（通所リハビリテーション：山本）



お知らせ・ご案内

編・集・後・記

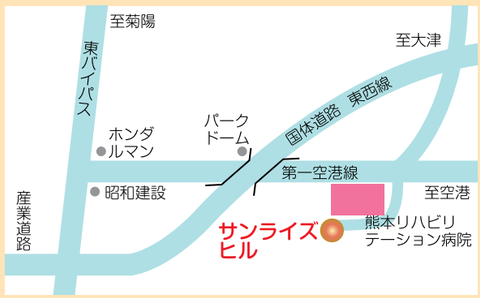
皆様、明けましておめでとうございます。サンライズヒルでは、ご利用者様を中心に文化祭から新年会までと様々な施設内の行事を滞りなく行う事が出来ました。皆様のご協力があるからこそ行事が行なえるものだなと改めて感じております。全国的に記録的な寒さが続いている日々ですが、体調は崩されていないでしょうか。まだまだ、寒い日々は続いていくと思われますが、寒さに負けないようにサンライズヒルは元気で頑張っていきます。

（リハビリテーション科：坂田）

お問い合わせ
ご連絡電話番号 **096-232-5656** 介護老人保健施設 **サンライズヒル**

通所リハビリテーション
担当　相談員　**髙尾** まで

入所、カルチャー、ボランティア
担当　支援相談員　**岩崎** まで



社会医療法人社団熊本丸田会

熊本整形外科病院
熊本リハビリテーション病院
南郷谷整形外科医院
介護老人保健施設サンライズヒル
訪問看護ステーションひまわり
指定居宅介護支援事業所サンライズヒル
菊池地域リハビテーション広域支援センター
通所リハビリテーション熊リハ病院

「個人情報保護について」サンライズヒルでは、ご利用者様・その他の関係者様に関しての個人情報に関連する法令の遵守に取り組んでいます。

新年会

平成30年1月13日（土）に、サンライズヒル1階食堂において、サンライズヒル新年会が開催されました。昨年は、インフルエンザが蔓延した為、前日に中止が決定しました。その為、2年振りの開催となりました。世間は、インフルエンザが大流行している為、今年も中止になったらとヒヤヒヤしていましたが、無事に開催することができて、本当に良かったです。

健軍神社、神主様に健康長寿祈願のご祈祷をしていただきました。その後は、獅子舞や歌や踊りの出し物、お年賀渡し等で大盛上がりでした。

今年の干支は戌年です。通所・入所のご利用者様を合わせて20名の方がおられました。

今年も、健康で過ごすことが出来て、笑顔があふれる1年になりますように、お祈り申し上げます。　（看護介護部：加藤）

サンライズヒル 文化祭

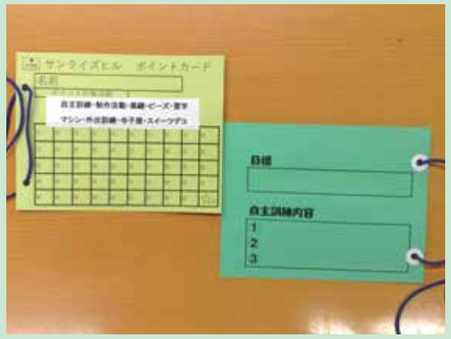
平成29年11月４日(土)に文化祭を行いました。今年の文化祭のテーマは｢がんばってます　くまもと｣です。入所のご利用者様と通所のご利用者様の共同作品では、通所の貼り絵「熊本城」入所の花紙での作品「くまもん」と個人で作られた作品を展示しました。共同作品は毎日少しずつ他のご利用者様と役割を分担しながらお互い協力して素晴らしい作品が完成致しました。

ステージではご利用者様より「きらきら星」「チューリップ」の大正琴・ベル演奏があり、手話ダンスの先生より「めだかの学校」「上を向いて歩こう」「この街で」「ふるさと」、フラワーアレンジメントを教えてくださるピースジャム前田様より『美空ひばり』の「愛燦燦」を披露して頂きました。菊陽町老人クラブ様から「知床旅情」「グランドスクエア」「ラバーズコンチェルト」を素敵な衣装で踊って頂きました。コーラス部より「里の秋」「北国の春」、全体合唱では「ふるさと」を歌いステージが終了しました。今後もご利用者様と楽しい思い出を作っていければと考えています。

これからもサンライズヒルを宜しくお願い致します。

（通所リハビリテーション：堤）

通所リハ　ポイントカード



平成29年12月より通所リハでは新しい取り組みとして、日々の通所内で行われている様々な活動に参加された方や自分で目標を立てて自主訓練に取り組まれたご利用者様にハンコを押してポイントを貯めていくポイントカードを導入致しました。

ポイントカードを作ることによりご利用者様の通所内での『活動意欲の向上に繋がって欲しい』との思いから初めることとなりました。またポイントを貯めて商品などと交換できるシステムではありますが、ポイントカードを利用されているご利用者様の多くはそのポイントを自分の立てた目標に向かって頑張った成果と考え取り組まれているように感じます。私達職員もそのカードに押されたハンコを見ながら、ご利用者様の日々の努力を確認し、励まし共に喜びを感じながら業務にあたっております。

今後もこのポイントカードがご利用者様の励みになるよう取り組みの内容を考えてまいりますので、ご利用者様からも様々なご意見をお待ちしております。

（通所リハビリテーション：吉崎）

まごころレシピ

郷土料理を味わいませんか？『小袖団子汁（お姫様団子汁）』

寒いこの時期に一番食べたい団子汁。

今回は、大津町特産の「さつま芋」を使用した熊本の郷土料理の一つ「小袖団子汁」を紹介します。

是非、みなさんも作って温まりましょう。

＜材料＞2人分

さつま芋…… 小1/2本	油揚げ…… 1/4枚
小麦粉…… 15g	白菜…… 40g
鶏肉…… 30g	青ねぎ…… 少々
大根…… 30g	みそ… 20g（大さじ1杯強）
人参…… 20g	いりこ……6g
ごぼう…… 15g	いりこだし…… 320cc
干し椎茸… 1枚（もどし汁 70cc）	

作り方

①干し椎茸は水に戻し、いりこはだしを取っておく。
②大根、人参はいちょう切り、ごぼうは大きめのささがきにする。油揚げは、油抜きをし、短冊切りにする。
③さつま芋の皮をむき、軟らかくなるまで煮てつぶし、小麦粉を入れてこね、一口大に丸めておく。
④鍋にいりこだしを入れて鶏肉、大根、人参、ごぼう、油揚げ、薄くスライスした干し椎茸を入れて煮る。
⑤具が軟らかくなったら、団子、白菜を入れる。
⑥みそを加えてひと煮立ちしたら火を止め、刻んだねぎを加え器に盛る。　（文責：田中）

焼き芋

平成29年11月21日（火）にサンライズヒル中庭にて焼き芋を行いました。

なかなか慣れない作業で火を起すのに苦労をしました。

美味しくできた物もあれば失敗して黒コゲになった物もありました。

ご利用者の皆様には上手に焼けた物を召し上がって頂き喜ばれていました。

来年は全て上手に焼けるようにしたいです。

（看護介護部：山下）

外出レク

HI ヒロセ（菊陽店）

平成 29 年 11 月 22日（水）にご利用者様 4 名で菊陽町のヒロセまで外出レクで行ってきました。当日は、小雨模様ではありましたが、到着後は各班にわかれ買い物を楽しまれていました。それぞれが好きな、お菓子や佃煮などを予算内で選ばれ買い物をされていました。施設到着後は、買ってきたお菓子をすぐに職員へ配られたり、他のご利用者様と一緒に食べて過ごされていました。小雨ではありましたが「また連れて行ってね」と言葉が聞かれ気分転換ができたようでした。是非また行きましょうね。　（看護介護部：角田）

珈琲蔵人 珈蔵

平成 29 年 10 月 25日（水）さわやかな秋晴れの下、ご利用者様 5 名と一緒に、小山町にある喫茶店に外出レクで行ってきました。お店の中に入ると、少し緊張されている様子も伺えました。昼食を施設で召し上がられた後だったのですが、みなさん揃って、コーヒーとケーキの注文をされ、ビックリしました。香ばしいコーヒーの香りが目の前に広がり、その横には、大きなお皿に綺麗に盛り付けられたケーキが添えてあることなど、普段の生活では味わえない光景で、それを一気に召し上がられる方、職員に「お上がり」と気を遣われる方と、それぞれのお人柄が見られた時間ともなりました。「また行きたいね」「美味しかった」などの声も聞かれ、最後にお店の前で記念撮影をして、施設に戻りました。丁度良い気候の中での外出は、ご利用者様にとって、ほっとくつろげる時間となられたようでした。　（看護介護部：志賀）

新人職員紹介

名前
①誕生日
②趣味
③座右の銘

看護介護部

森永　彩楓

①1996年11月21日
②音楽鑑賞
③他人に優しく、自分に厳しく

通所リハビリテーション通信

チャレンジ企画

今回の【チャレンジ企画】は9月に百円均一ショップの『ダイソー』と11月に昨年も好評だった洋服店の『ファッションセンター　しまむら』に外出しました。共に、菊陽バイパス沿いの大津町にあり『ダイソー』には「自分の必要な物を買いに行こう!!」、『ファッションセンター　しまむら』には「自分で買って自分で着よう!!」とそれぞれ目標をたて各50名程のご利用者様が参加されました。

『ダイソー』では趣味活動の備品や生活用品など『ファッションセンター　しまむら』では冬物の洋服や靴、クッションなど様々なものを購入されていました。共にリーズナブルで機能性の高いものがたくさん揃っており、ゆっくりと店内を回られそれぞれに商品を手に取り買い物を楽しまれていました。

一年間のチャレンジ企画を通じご家族の方と一緒に外出するきっかけ作り、意欲向上による外出訓練への移行を趣旨とし行ってきました。今回の行き先も「大津」とご利用者様の中にはご近所という方もいらっしゃるので、是非ご家族やご友人の方と行ってみられてはいかがでしょうか！

（通所リハビリテーション：堀部）

農楽園in『収穫祭と調理会』

前回お知らせした、通所農楽園で野菜の収穫ができました。ラディッシュと葉大根とさつま芋です。さつま芋は、米袋4袋もの大収穫でした。長靴を履き、鍬を持ち、泥だらけになりながらの芋掘り。「うわぁ～太かつのでけとる。」「こっちは、こぎゃん繋がっとるばい。」と歓声を上げながらの収穫でした。一生懸命育てた野菜が沢山収穫できるのは、嬉しいものです。

通所農楽園では【収穫した野菜を調理して食す】というのが、目標の一つです。収穫された野菜は、「美味しくな～れ♪美味しくな～れ♪」と愛情込めて調理しました。どれも絶品です。ラディッシュは、きれいなピンク色の酢の物に。葉大根はお漬け物に。ご飯には最高“（ ^ ^ ）　さつま芋は、栗きんとんならぬ芋きんとん。甘くてお茶受けにはバッチリ！！皆さん手慣れていて、職員の方が教わる始末。調理会も大成功に終わりました。

（通所リハビリテーション：奥村）

新年会記事

平成30年１月４日（木）と１月５日（金）の二日間、サンライズヒル通所リハビリテーションでは、ご利用者様と共に新年会を行いました。

昼食の時にノンアルコールビールやジュースで今年一年のご利用者様の健康を祈念し、乾杯を行い、縁起物のお屠蘇を飲んで楽しく食事をして頂きました。午後からはご利用者様に協力していただき、職員の顔に面白メイクをして頂き、その後二人羽織を行いました。大きな唇に真っ赤なほっぺ…などなど初笑いにふさわしいおもしろい顔ができあがり、ご利用者様との記念撮影も行いとても盛り上がりました。二人羽織では、メイクをした職員に、別の職員が後ろからはっぴの袖を通してケーキを食べさせました。結果は…せっかくのメイクが台無しになるほど顔がケーキまみれになる職員もいてまた大爆笑。こうして、ご利用者様と楽しい時間を一緒に過ごすことができ、無事に新しい年の始まりを迎える事ができました。

今年も一年、ご利用者様と一緒に職員一同元気に過ごしていけたらと思っておりますのでどうぞ宜しくお願い致します。　（通所リハビリテーション：草場）

通所リハ　忘年会

昨年末の12月26（火）、27日（水）に通所リハでは毎年恒例の『通所リハ　忘年会』を行いました。一年のご利用者様の頑張りを労いながら、楽しく一年を締めくくろうと、午前中はこれまで一年間に撮り貯めた色々な活動や企画の写真をテレビに映し出し、こんなことやあんなこともあったと思い出話に花を咲かせました。午後からは『箱の中身はなんだろな？』と題し、ご利用者様に箱の中に入っている“もの”を手の感触だけで当ててもらうゲームと豪華賞品を用意して『大抽選会』を行いました。

箱の中に恐る恐る手を入れなかなか触ることの出来ないご利用者様もいれば、箱にスッと手を突っ込み、入っている“もの”を箱から取り出して答えるご利用者様もいて、周りにいる人達に“やんや、やんや”と突っ込まれながら大盛り上がりでした。

大抽選会では自分の名前がいつ呼ばれるかとドキドキしながら待っているご利用者様を見て、責任重大と緊張しながらクジを引く職員の姿が印象的でした。また見事豪華賞品が当たったご利用者様の笑顔がとても素敵でまた何度でもこういう機会が作れたらいいなと職員一同来年への意気込みを新たにした『忘年会』となりました。

（通所リハビリテーション：吉崎）